

SV-8800SE

KT88 PUSH-PULL STEREO POWER AMPLIFIER KIT

組立マニュアルVer.7.1

出力：50W+50W

周波数特性：10Hz～130kHz（-3dB/1W8Ω）

出力インピーダンス：4Ω、8Ω（16Ω：製作時に選択可）

ゲイン：27dB（8Ω）

残留ノイズ：1mV以下

定格電圧：AC100V 50/60Hz（日本国内専用）

使用真空管：KT88×4 12AU7×2 12BH7A×4

サイズ（突起部・球含む）：W400×D375×H219（mm）

重量：30kg



トランス類は全て橋本電気の特注品で特に出力トランスはKNF巻線を"バイファイラ"という嘗てマッキントッシュのアンプが採用していた特殊な巻線技術を導入。当社モデル中最も広帯域な周波数特性をたたき出しています。重厚な佇まいの美しさに魅了されるだけでなく、音の良さでも他を寄せ付けぬアンプです。

基本的にはウイリアムソン回路をベースとしながら音の鮮度感を重視する立場から過重なNFBを排除し、伸びやかさと重量感の両立を狙っています。出力段に関しては半固定バイアス回路を採用。調整のしやすさと安定性を求めました。シャーシ上面からテスター一本で調整が可能です。

モノづくり的には電源部のみ基板とするものの、増幅部は質実剛健なオール手配線。嘗てのヴィンテージアンプでもしばしば採用されていた、シャーシ上面/底面間に立てられたアングルを使って「井桁」状に組み上げる快感は熟練のマニアをも唸らせるモノづくりの喜びに満ち満ちています。是非ご期待下さい！

真空管オーディオ

SUNVALLEY AUDIO

株式会社サンバレー

<http://www.kit-ya.jp/>

〒488-0844 愛知県刈谷市広小路4-201

一般的なお問い合わせ 担当：大橋

技術的、およびパーツに関するお問い合わせ 担当：佐藤

Tel.0566-54-2776 Fax.0566-54-2721

e-mail : technical@sunvalley-e.co.jp

SV-8800SE 組み立てマニュアル 1/23



フロント（ボンネットを付けたとき）

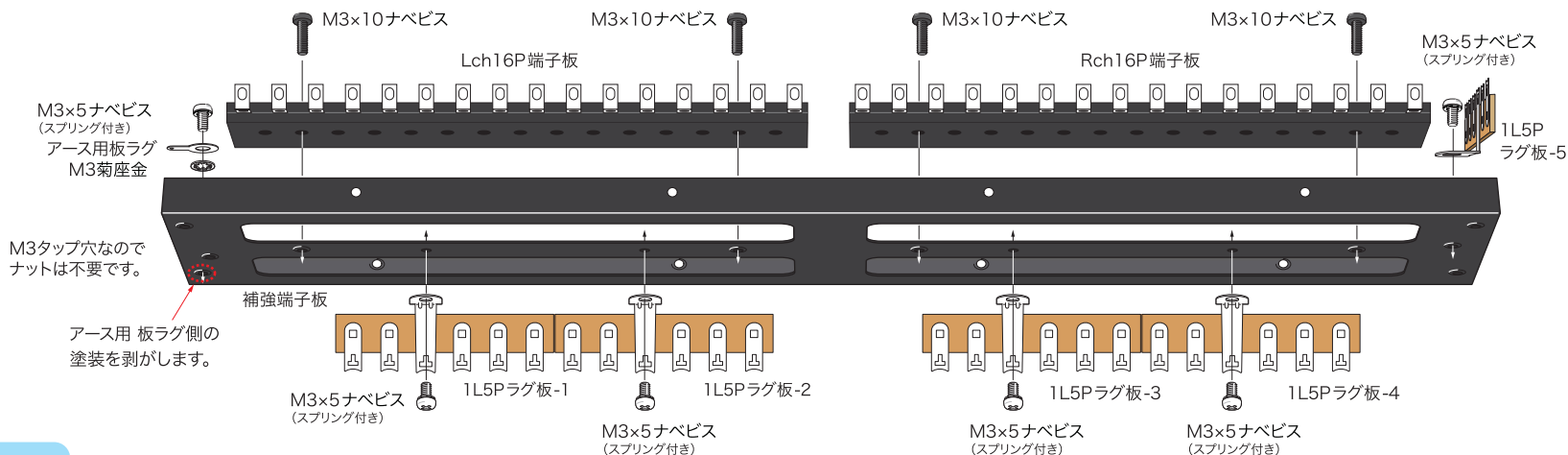


リア

SV-8800SE 組立-1 配線-1

補強端子板の組立

- ① 補強端子板に16P端子板を取り付けます。
 - ② アース用板ラグは補強端子板と確実にアースするために塗装を剥がし、菊座金を入れてしっかりと固定します。
- 注③ 1L5Pラグ板1~5は下記の16P端子板の配線、抵抗、コンデンサの絡げのあとで取り付けます。



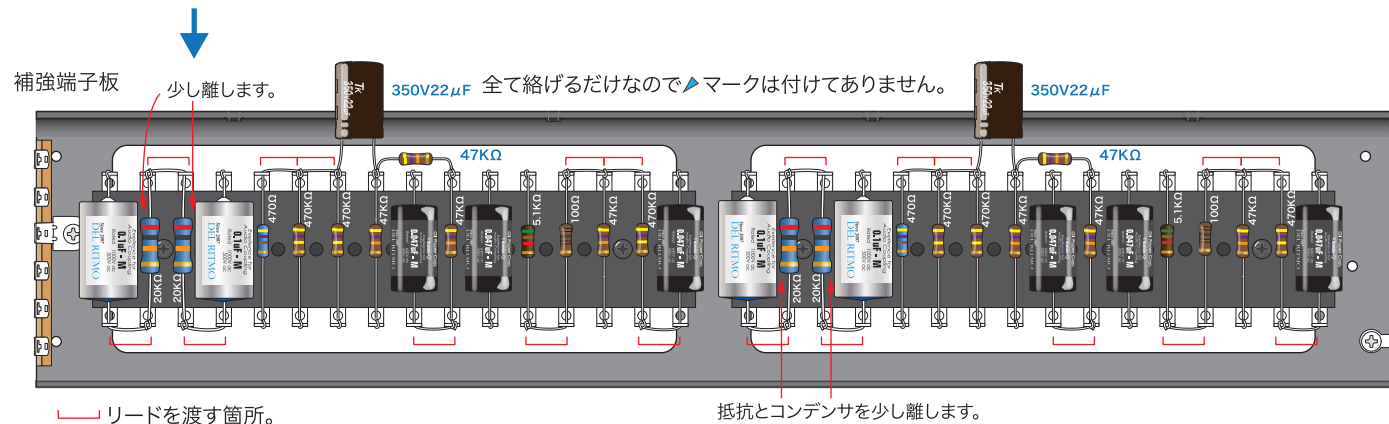
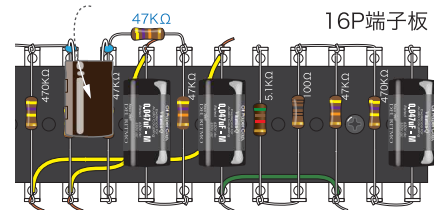
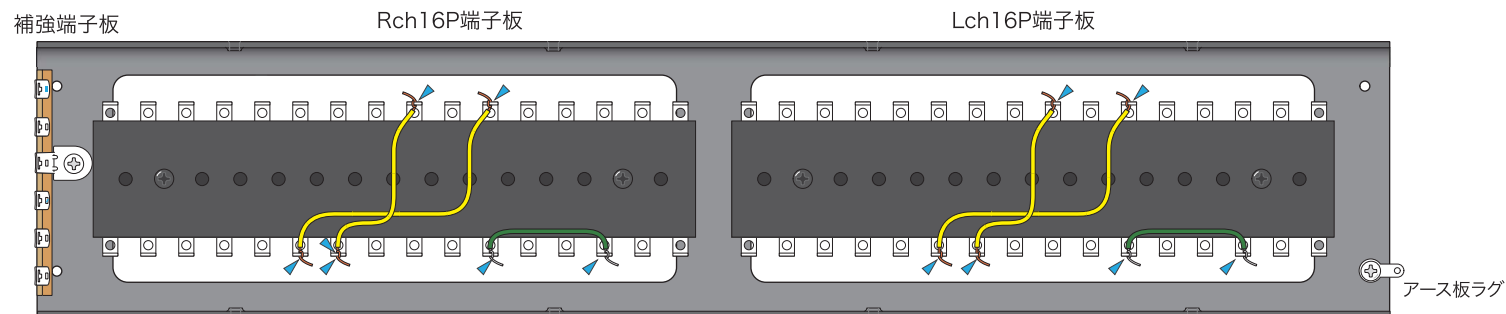
16P端子板の配線

補強端子板をサブプレートに取付けてしまうと抵抗、コンデンサをきれいに絡げることが難しくなります。16P端子板に黄、緑線の絡げをしてから抵抗、コンデンサの絡げをします。組み付けの時に落ちたりしないようしっかり絡げてください。

端子間の短絡接続はコンデンサや抵抗のリードを渡して絡げておきます。

22 μ Fは配線3でハンダ付けを行なった後に図のように手前に倒します。ここでは立てたままにしておきます。

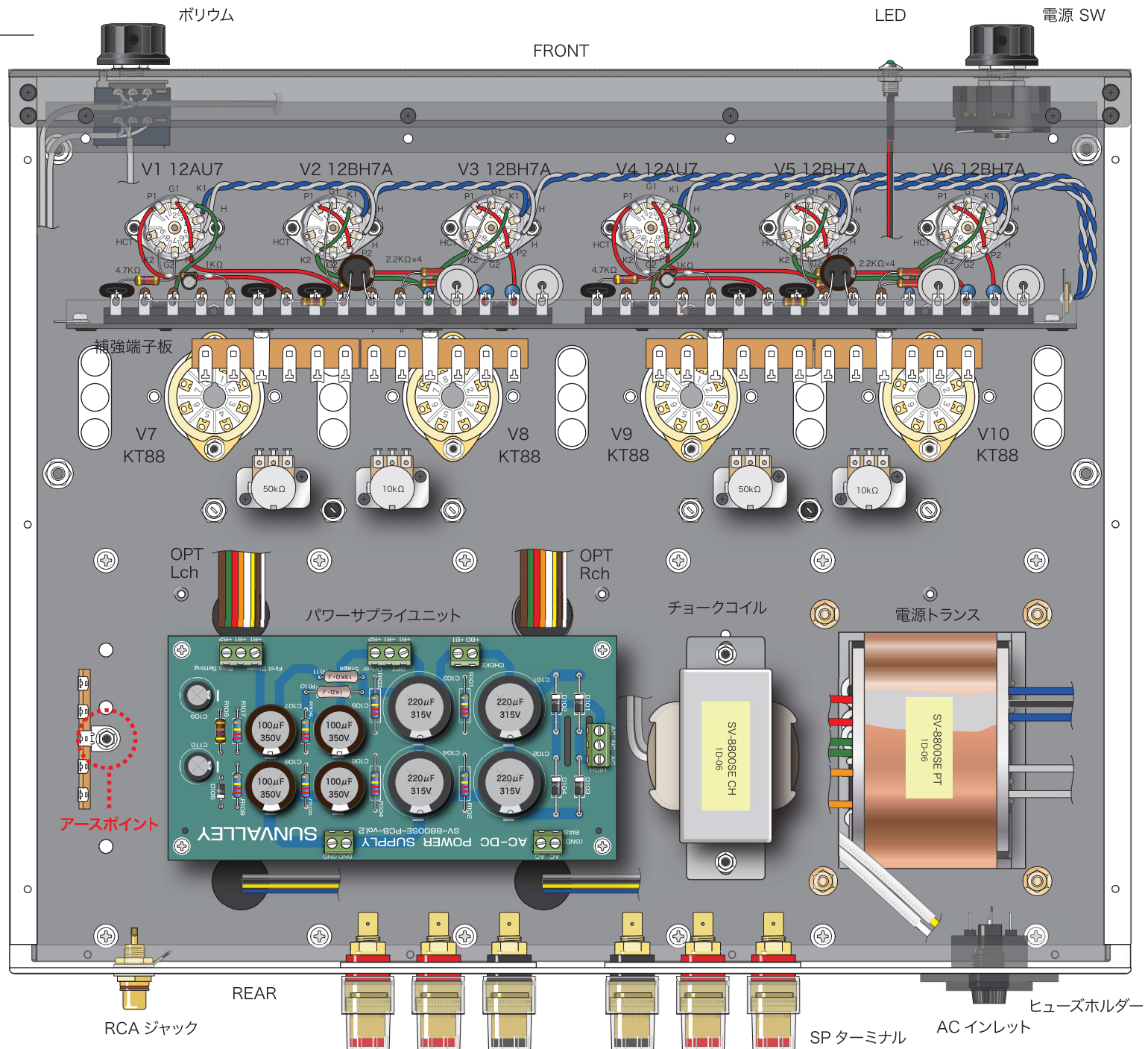
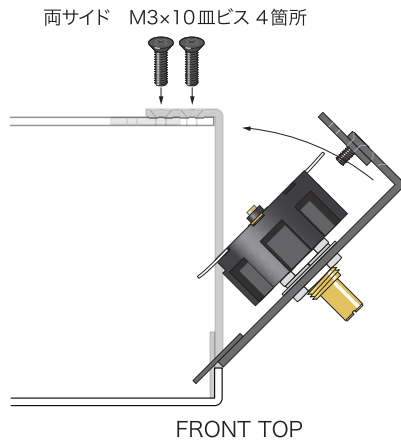
(後から配線されないのでここでハンダ付けしても良いです。)



SV-8800SE 組立-10

フロントアングルの取付

フロントアングルは図のようにトップ部分に挿しこんでM3×6皿ビスで4箇所止めます。
電源トランス、出力トランスの方向を引き出し線で確認してください。



SV-8800SE 電圧測定

出力管バイアス電流の調整

出力管バイアス電流の調整が終わってから各部の電圧測定をします。テスターは交流・直流ともにフルスケール600V以上のものを用意してください。整流後の各部電圧は、黒棒をアースにつなぎ、直流電圧レンジでチェックします。各電圧はAC電源変動の影響を受けますのでAC1次側電圧も測定しておきます。

電源電圧 AC V 年 月 日

設計値 (V)	ポイント	測定値
410~500	+B1	
370~460	+B2	
275~350	+B3	
-65~-95	-Ec	

設計値 (V)	ポイント Lch	ポイント Rch
1.8~2.8	Ka1	Ka4
65~105	Pa1	Pa4
75~115	Kb1	Kb4
170~265	Pb1	Pb4
165~260	P2	P5
7.5~10.5	K2	K5
165~255	P3	P6
7.5~10.5	K3	K6
400~500	S7	S9
400~500	P7	P9
400~500	S8	S10
400~500	P8	P10
1.0	C7	C9
1.0	C8	C10

0	C7-C8	C9-C10
---	-------	--------

